

論文・著述

- 1) 小野博行: 尿毒症性精神障害---脳障害と精神症状---. 臨床透析, Vol.5-10. 日本メディカルセンター, 東京: 1577 -1582, 1989
- 2) 小野博行: ファントム理論と空論. こころの臨床ア・ラ・カルト, 第9巻第3号. 星和書店, 東京: 38-40, 1990
- 3) 小野博行, 関根義夫: うつ・ノイローゼ・不眠. 産婦人科の実際, Vol.40 No.11号. 金原出版, 東京: 1723-1726, 1991
- 4) 小野博行: 離人症の時間論をめぐって---分裂病との関連において---. イマーゴ, Vol.2-6. 青土社, 東京: 131-139, 1991
- 5) 矢吹すみ江, 秋山剛, 津田均, 小野博行, 訳:D.キルスナー「幻想と恐慌」. イマーゴ, Vol.2 -9.青土社, 東京: 84-105, 1991
- 6) 小野博行;慢性うつ病の家族療法. イマーゴ, Vol.2-11.青土社, 東京: 211-219, 19 91
- 7) 小野博行, 松浪克文, 遠藤謙二, ほか: うつ病と家族療法. 家族療法ケース研究5・うつ病. 金剛出版, 東京: 13-54, 1993
- 8) 小野博行, 松浪克文, 飯田眞:慢性うつ病の家族療法. 家族療法ケース研究5・うつ病. 金剛出版, 東京: 207-233, 1993
- 9) 小野博行, 丸田伯子, 松浪克文;中年の抑うつ. こころの科学, 50. 日本評論者, 東京: 51 - 58, 1993
- 10) 小野博行, 内海健: 産業精神保健活動におけるうつ病の二次予防について(2)---配置転換---. 第15回健康教育世界会議, 幕張,日本: 1995
- 11) 小野博行, 関根義夫: うつ病の精神療法---急性期治療の概説---. カレントテラピー, 第13 卷第6号. ライフメディコム社: 101-106, 1995
- 12) 小野博行: 妄想の病理構造と神秘体験. イマーゴ, 第6巻第10号. 青土社. : 26-35, 1 995
- 13) 小野博行: 躁うつ病の家族療法---対人関係論的視点から---. こころの科学, 68. 日本評論社, 東京: 56-61, 1996
- 14) Ono H:Interpersonal Relationship of Depressive Patient.X World Congress of Psychiatry, Madrid,Spain: 1996
- 15) 小野博行, 内海健: 攻撃性が早期に出現する抑うつ症例について---産業精神医学の経験から---. 精神医学39(5):521 -528, 1997

- 16) 小野博行, 大前晋: 仮面うつ病---A型行動パターンを示した抑うつ症例---. 精神科ケースライブラリー, II 気分障害と類縁反応, 中山書店, 東京: 1-25, 1998
- 17) 小野博行: 空の巣症候群---母親役割の喪失と親密さの視点からとらえた一例---. 精神科ケースライブラリー, IX 精神科領域の症候群, 中山書店, 東京: 205-216, 1998
- 18) 小野博行: うつ病の家族療法. 臨床精神医学講座, 第4巻 気分障害. 中山書店, 東京: 15 5-167, 1998
- 19) 小野博行: 抑うつ状態における覚醒不全について. 臨床精神医学28(7): 807-812, 1999
- 20) 小野博行: 精神病理学と科学性. こころの臨床a·la·carte18(2): 211-217, 1999
- 21) 小野博行: うつ病(Unipolar Depression). 別冊宝島429, 異常心理・入門. 宝島社, 東京: 184-194, 1999
- 22) 河本卓也, 小野博行: 強迫と抑うつのcomorbidityを呈した一例. 精神療法25(5): 464-471, 1999
- 23) 小野博行: 気分障害と家族---共同体的視点から---. 最新精神医学5(6): 549-555, 2000
- 24) 小野博行: カルテの書き方: 家族との面接---その原理的困難と「客観的恣意性」---. 精神科臨床サービス 2; 65-68, 2002
- 25) 小野博行, 広瀬徹也: うつ病とどう違うか---うつ病とパニック障害の混淆について---. こころの科学107; 55-59, 2003
- 26) 小野博行: 人格障害と多剤併用. 精神科治療学18; 804-806, 2003
- 27) 小野博行: 書評「安永浩著『宗教・多重人格・分裂病』その他4章」. 精神医学46(1); 104, 2004
- 28) 小野博行: 抑うつ症例における身体症状と出社困難の関係について. 精神医学47(7); 717-723, 2005
- 29) 小野博行: 抑うつ症例における逃避傾向の精神病理構造. 精神医学48(4); 415-423, 2006
- 30) 小野博行: 抑うつ寛解過程における微小再燃のメカニズム——Tellenbach:『メランコリー』の再考を通じて——. 精神医学48(7); 743-750, 2006